

千葉美容専門学校

学校自己評価報告書

(令和3年度)

目次（評価項目一覧）

1. 教育理念・目標

- 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか
- 学校における職業教育の特色は何か
- 社会経済のニーズを踏まえた学校の将来構想は抱いているか
- 学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者に周知されているか

2. 学校運営

- 目的に沿った運営方針が策定されているか
- 運営方針に沿った、事業計画が策定されているか
- 運営組織や意思決定機能は規則などにおいて明確化されているか
- 人事、給与に関する規定などは整備されているか
- 教務、財務などの組織整備など意思決定システムは整備されているか
- 教育活動などに関する情報公開が適切になされているか

3. 教育活動

- 教育理念に沿った教育課程の編成、実施方策などが作成されているか
- 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえて学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか
- 学科などのカリキュラムは体系的に編成されているか
- 美容業界の連携によりカリキュラムの作成、見直し等が実施されているか
- 美容業界における実践的な職業教育が体系的に位置づけられているか
- 授業評価の実施・評価体制はあるか
- 職業教育に対する外部関係者からの評価を取りいれているか
- 成績評価・単位認定、進級・卒業認定の基準は明確か
- 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での位置づけはなされているか
- 人財育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか
- 美容分野における先端技術・知識を習得するための研修や教員の指導力の育成などの向上のための取り組みが行われているか
- 職員の能力開発のための研修は行われているか

4. 学習成果

- 就職率の向上はなされているか
- 美容師資格の取得はなされているか
- その他美容関連の資格取得はなされているか
- 退学率の低減が図られているか
- 卒業生・在校生の社会的な活躍、評価を把握しているか
- 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか

5. 学生支援

- 進路・就職に関する支援体制は整備されているか
- 学生相談に関する体制は整備されているか
- 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか
- 学生の健康管理の支援体制は整備されているか
- 課外活動に対する支援体制は整備されているか
- 学生の生活環境への支援体制はあるか
- 保護者と適切に連携しているか
- 卒業への支援体制はあるか
- 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか
- 高校との連携による教育・職業教育の取り組みが行われているか

6. 教育環境

- 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか
- 学校外の実務実習、インターンシップの体制は整備されているか
- 海外研修などの実施の体制は整備されているか
- 防災に対する体制は整備されているか

7. 学生募集

- 学生募集活動は適正に行われているか
- 学生募集活動において、教育成果は正確に伝わっているか
- 学費は妥当なものとなっているか

8. 財務

- 中長期的に学校の財務基盤は安定しているか
- 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか
- 財務に関する会計監査は適正に行われているか
- 財務情報公開の体制整備はできている

9. 法令などの遵守

- 法令、専門学校設置基準などの遵守と適正な運営がなされているか
- 個人情報に対し、その保護のための対策がなされているか
- 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか
- 自己評価を公開しているか

10. 社会貢献・地域貢献

- 学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献が行われているか
- 学生のボランティア活動を奨励、支援をしているか
- 地域に対する公開講座・教育訓練の受託などを積極定期に行われているか

1. 教育理念・目標

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4
学校における職業教育の特色は何か	4
社会経済のニーズを踏まえた学校の将来構想は抱いているか	3
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者に周知されているか	4

現状

本校は、教育基本法並びに美容師法の精神に則り、生徒の個性に応ずる専門教育を施すことはもちろん、技術面においても、最も優れた美容師として、社会的責務の遂行をはかり、公衆衛生の維持増進に寄与し、かつ、人格的にも堅実、有能な美容師を養成することを目的とする。

本校は、千葉県下に2,500店もの美容室が加盟する千葉県美容業生活衛生同業組合を母体に、次世代を担う後継者を養成するために設立された美容専門学校です。

業界に役立つ人材を育てることを柱に、「学生に夢を与える」「幅広い資格取得を支援する」「学生の望む就職をさせる」という三つの教育方針を掲げ、プロとしての技術や知識を指導するだけでなく、組合サロンの協力を得て実務実習を行うことなどにより、学生一人一人の自立心と向上心を高めることを目的としています。

課題と改善点

●本校は、千葉県内の美容室経営者が組織する千葉県美容業生活衛生同業組合を設立母体とし美容師の資格が取得できる「美容科」の単科専門学校であります。社会情勢の変化に伴い将来構想を抱く上で、「美容師」の国家資格取得を基盤にニーズが変化に対応できる知識、技術の習得とさまざまな資格取得が成せるよう指導内容を改善及び強化に努める。

2. 学校運営

評価 適切..... 4 ほぼ適切..... 3 やや不適切..... 2 不適切..... 1

評価項目	採点
目的に沿った運営方針が策定されているか	4
運営方針に沿った、事業計画が策定されているか	3
運営組織や意思決定機能は規則などにおいて明確化されているか	4
人事、給与に関する規定などは整備されているか	4
教務、財務などの組織整備など意思決定システムは整備されているか	4
教育活動などに関する情報公開が適切になされているか	3

現状

- 運営方針・事業計画は校長がこれを作成し、これを教務会議・学年会議を通して、周知徹底している。
- 学校運営組織は、校長をトップに教頭、教務主任、学年主任がこれを補佐する形で運営されている。
- 人事、給与については就業規則並びに諸規定によって規定されている。

課題と改善点

- 学校運営においては校長がこれを行うが、学校経営は組合の理事会が行い、長は選挙で選ばれた理事長である。理事及び理事長には任期があるが、長期的な視野にたった経営が行えるよう体制となっている。
- 教育活動に関することについては、本校のHP等により情報公開に努めている。今後も一層の充実を図っていきたい。

3. 教育活動

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
教育理念に沿った教育課程の編成、実施方策などが作成されているか	3
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえて学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
学科などのカリキュラムは体系的に編成されているか	4
美容業界の連携によりカリキュラムの作成、見直し等が実施されているか	4
美容業界における実践的な職業教育が体系的に位置づけされているか	4
授業評価の実施・評価体制はあるか	3
職業教育に対する外部関係者からの評価を取りいれているか	3
成績評価・単位認定、進級・卒業認定の基準は明確か	4
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での位置づけはなされているか	4
人財育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4
美容分野における先端技術・知識を習得するための研修や教員の指導力の育成などの向上のための取り組みが行われているか	4
職員の能力開発のための研修は行われているか	3

現状

- 組合理事の委員と校長と教頭が参加する学校委員会（教育課程編成委員会）があり、この委員会が学校行事やカリキュラム、教科科目の見直しなどを行っている。
- 千葉県内の美容室経営者が学生指導のバックアップをしてくれており、学校内の授業だけでなく美容室の現場に行き、学習する実務実習（インターンシップ）を行い、より実践的な教育を行っている。

- 授業評価については、3 学期制を行っており、学期ごとに各教科・科目の成績と単位認定をしており、進級・卒業判定は明確に定められている。
- 資格取得については、特に美容師資格の取得については、これが美容専門学校の最大の目的でもあるので、カリキュラム上でも重点科目となっている。また、他の資格取得についても対策指導を行い、学生の取得を奨励している。
- 教員の資質向上については、日本理容美容教育センターや関東地区養成施設教職員研修協議会が実施する研修会や学習会に積極的に参加を奨励している。

課題と改善点

- 法律上、現状の美容師養成施設において学ばなければならない教科科目と、今の美容師試験の受験科目が現在の美容業界が求める人材との差があり、この点の改善を図りたい。

4. 学習成果

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
就職率の向上はなされているか	4
美容師資格の取得はなされているか	4
その他美容関連の資格取得はなされているか	4
退学率の低減が図られているか	3
卒業生・在校生の社会的な活躍、評価を把握しているか	3
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	2

現状

- 最近の当校における生徒入学数・卒業者数・退学数・就職者数（昼間生）

年度	入学者数	卒業者数	退学数	休学数	就職者数
26 年度生	92 名	79 名	13 名	0	78 名
27 年度生	83 名	68 名	7 名	0	66 名
28 年度生	88 名	84 名	2 名	2 名	82 名
29 年度生	83 名	68 名	14 名	1 名	66 名
30 年度生	80 名	58 名	22 名	1 名	58 名
31 年度生	68 名	56 名	10 名	2 名	56 名
2020 年度生	71 名	65 名	5 名	2 名	65 名
2021 年度生	72 名				

●最近の当校における美容師試験合格率（卒業生は全員が受験）

平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	2020年	2021年	2022年
87.4%	96.2%	93.7%	92.6%	92.9%	92.6%	91.4%	94.5%	96.9%

●美容師資格の取得以外でも各種検定の取得を積極的に奨励している。

2021年度検定取得状況

サービス接遇検定			カラー検定	メイク検定		ネイル検定	アイリスト検定	色彩検定	
20年	21年	21年	20年	21年		2021年	2021年	2020年～21年	
3級	2級	準1級	レベルI	レベルI	ウトワ	3級	レベルII	2級	3級
44名	3名	1名	18名	12名	12名	4名	4名	4名	20名

●卒業生については同窓会が組織され、1年おきに総会・懇親会を実施しており、親睦と卒業生の動向把握に努めている。しかし、直近の3年間はコロナ禍により総会ができないでいる。

●通信生の状況

年度	2014年度生	2015年度生	2016年度生	2017年度生	2018年度生	2019年度生	2020年度生	2021年度生
入学者数	43名	52名	34名	37名	31名	31名	27名	22名
卒業者数	29名	35名	25名	26名	14名	21名		
美容師試験合格率	79.3%	45.7%	48.0%	65.4%	64.3%	77.3%		

課題と改善点

- 昼間生・通信生とも入学生が減少傾向にあり、体験入学・入試方法の改善などを行い増加に努めている。
- 退学率は回生によって増減があるが、学生及びご家族の方との面談をこまめに行い、問題を早期発見するなど低減に努めている。
- 美容学校は、美容試験に受験者全員合格を目指し指導の強化を図り昼間課程通信課程共に向上している。引続きこの取り組みを維持し全員合格を目指したい。コロナ禍により罹患により受験できない学生がおり精神的ダメージも大きく合格までのフォローアップが必要である。
- 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用については今後の課題である。

5. 学生支援

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
学生相談に関する体制は整備されているか	3
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
学生の健康管理の支援体制は整備されているか	3
課外活動に対する支援体制は整備されているか	4
学生の生活環境への支援体制はあるか	3
保護者と適切に連携しているか	3
卒業への支援体制はあるか	4
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3
高校との連携による教育・職業教育の取り組みが行われているか	4

現状

- 進路・就職相談については、担任が窓口になり本人の希望や業界と一致するよう努めている。また、校内において就職ガイダンスを実施し、多数の美容室に来校していただき、直接に美容室と学生とが対面による会社説明を伺い就職活動の一助にしている。

最近の卒業者数と就職者数

年度	28年度	29年度	30年度	31年度	元年度	2年度	2年度
卒業者数	84名	68名	84名	68名	58名	56名	69名
就職者数	82名	66名	82名	65名	58名	56名	69名

卒業生で就職を希望している学生は、全員が就職している。就職先としては、殆どの学生は美容室に就職し、少数が化粧品会社・エステサロン・ネイルサロンである。また、美容室においては8割がた県内に就職している。

- 入学後、経済的事情により学業継続が難しい学生に対して、奨学金を貸与している。
 - ・名称 千葉美容専門学校奨学金
 - ・貸与金額 1年次後期から貸与し、半期授業料・実習費を貸与する。最大3期までとする。1期は33万円、無利息である。
 - ・返済 49回生から学費値上げのため、卒業後毎月11,000円ずつ返済。千葉県内の組合店美容室に就職した場合、半期のみ借りた者は2年間、最大3期分借りた者は6年間返済すれば、後の返済は免除する。

最近の貸与状況

年度	27年度		28年度		29年度		30年度		1年度		2年度		3年度		
	前・後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
貸与実績	0名	3名	3名	3名	2名	1名	1名	3名	1名	0名	0名	0名	0名	0名	0名

●入学金免除制度

入学希望者が次のような方の場合には、入学金150,000円の一部を免除する制度です。

- ・指定校推薦入試で合格者 80,000円免除
- ・学校推薦入試で合格者 50,000円免除
- ・AO入試前期出願者 75,000円免除
- ・本校卒業生または在校生の兄弟姉妹、子、孫 75,000円免除
- ・本美容組合の加入美容室より紹介を受けた方 75,000円免除

●特待生制度

- ・一般入試
 - A特待生合格者(3名まで) 150,000円免除
 - B特待生合格者(制限なし) 100,000円免除
 - C特待生合格者(制限なし) 50,000円免除
- ・2年生進級時特待生 (2年次の授業料)
 - 前期 100,000円免除
 - 後期 (学業成績、出席状況、生活態度により総合判断) 100,000円免除

●奨学金生制度(学内)

- ・千葉美容専門学校奨学金(貸与型・無利子 5名まで) 入学後の募集
(1年次後期より学費分を貸与)
- ・校外技術コンテスト(給付型 15名まで) 教材・エントリー料を援助

●経済的支援については、特待生制度及び千葉美容専門学校奨学金制度を活用し支援している。

●2020年より始まった国による高等教育就学支援制度により、経済的な理由により進学及び学業継続が難しい学生を対象に給付型奨学金の増額や入学金、授業料を支援する制度を利用できます。本校もその支援の対象校となるべく毎年申請し対象学校として許可をいただいています。

●校内だけでなく校外の美容技術コンテスト及び技術向上を目指すためのクラブ活動を放課後実施している。学生が入賞と共に技術の向上と自信繋がっている。

全国理容美容学生技術大会関東地区大会入賞者

	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
開催場所	茨城県	神奈川県	神奈川県	神奈川県	千葉県	千葉県	千葉県
入賞者数	0	4名	7名	7名	2名	2名	5名

- コロナ禍によりすべての学生技術大会が中止となり残念でしたが、2021年は全国大会は中止になったものの、千葉県大会、関東大会はなんとか無観客で実施され多くの学生が健闘し優秀な成績を修めました。
- 欠席が多い学生の保護者に連絡し、保護者との面談も実施している。また、その程度によって、学年主任、校長との面談も行っている。ただし、出席率の改善が必要である。
- 単位未習得の学生には夏休み・冬休み・春休みの長期休業中、ないしは卒業式後に補講を実施し、進級・卒業認定の支援としている。
- 千葉県専修学校協会と連携し、夏休み期間に学びの場（2日間）という講座を設けている。
- 2年次の4月から11月までに生徒自由選択科目として、7科目から1科目を選び授業を行っている。

●令和3年度（52回生）選択状況

科目	着付	カラー	ヘアー	ネイル	メイク	アイラッシュ	エステ
人数	8名	6名	27名	12名	11名	4名	2名

課題と改善点

- 社会のニーズを踏まえた対応できる教育環境の整備については、今後の課題である。

6. 教育環境

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	3
学校外の実務実習、インターンシップの体制は整備されているか	4
海外研修などの実施の体制は整備されているか	2
防災に対する体制は整備されているか	3

現状

- 実務実習については、組合美容室の協力により、毎年1年次及び2年次の夏休み・1年次春休みに5日～7日間1店舗に一人ずつ違う店舗にて実施している。
- 本校ではイタリアなどヨーロッパでの研修を行ってきたが、今般のコロナ禍により国内外の情報を入手し検討したが感染状況の収束が見られず中止せざるを得

ない。来年以降も国内外の状況を確認と旅行会社と連絡を取りながら進めたい。

- コロナ禍により学校行事が中止となっているが、学校祭のヘアショーだけは昨年も感染対策及びスケジュールを工夫しながらなんとか開催できた。今年も開催予定である。

課題と改善点

- 施設・設備については今の教育を実施する上では充分だが、今後の社会の変化によって、必要な施設や設備を増やすだけの余裕がない。
- 防災設備は整えており、非常食、非常飲料も備えている。また、防災計画はあるが避難訓練等は年に1回しか実施しておらず充分ではない。

7. 学生募集

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
学生募集活動は適正に行われているか	3
学生募集活動において、教育成果は正確に伝わっているか	4
学費は妥当なものとなっているか	4

現状

- 入学案内書及び募集要項を毎年作成し、3月から8月までは、月2回は体験入学を定員20名(小人数)で実施し、6月のオープンカレッジ(千葉県民の日を含む)、9月からは学校説明会、と体験入学、入学個別相談会などを夏休み以外は土、日曜日に実施し募集活動に努めている。

- 令和2、3年度の体験入学参加人数(令和4年度8月以降は日程のみ)

20年度	月日	3/28(土)	4/18(土)	5/30(土)	6/13(土)	6/27(土)	7/3(土)	7/11(土)	8/6(木)
	参加人数	中止	中止	16名	12名	31名	9名	35名	31名
21年度	月日	3/27(土)	4/24(土)	5/10(月)	5/15(土)	5/29(土)	6/12(土)	6/26(土)	7/17(土)
	参加人数	21名	17名	6名	16名	22名	16名	21名	中止
22年度	月日	3/26(土)	4/24(土)	5/10(月)	5/15(土)	5/29(土)	6/12(土)	6/26(土)	7/16(土)
	参加人数	21名	17名	6名	16名	22名	16名	21名	20名
20年度	月日	8/18(月)	8/28(水)	9/22(土)	10/3(土)	10/25(日)	11/7(土)	12/5(土)	1/6(月)
	参加人数	35名	28名	25名	7名	11名	6名	3名	1名
21年度	月日	7/28(土)	8/6(金)	8/17(火)	8/28(土)	9/18(土)	10/2(土)	10/30(土)	11/6(土)
	参加人数	21名	27名	17名	19名	9名	10名	8名	4名
22年度	月日	7/27(水)	8/5(金)	8/18(木)	8/28(土)	9/18(土)	10/2(土)	10/30(土)	11/6(土)
	参加人数	14名	20名	25名	名	名	名	名	名
20年度	月日	2/6(木)	2/8(土)	3/28(土)					
	参加人数	7名	6名						

21	月日	12/11(土)	1/8(土)	2/11(金)					
年度	参加人数	2名	2名	19名					
22	月日	12/11(土)	1/8(土)	2/11(金)	R5 3/25(土)				
年度	参加人数	名	名	名	名				

- 説明会やHPにより、在校生・卒業生の教育成果を正確に伝えるよう努めている。
- 募集要項に記載されている学費以外は極力かからないようにしている。1998年度
の美容学校が2年制になってから、学費の値上げをしていなかったが、2017年度
に学費の値上げを行なった。

課題と改善点

- 学生募集活動は積極的に行っているが、定員に達していない状態が続いている。今後の活動方法を模索している。体験入学及び入試方法の多様化を実施している。
- ホームページを刷新しスマホ対応になり、体験入学などへの申し込みが楽になった。
※来年度のオープンキャンパスと個別相談会の日程は別紙のとおりに予定している。

8. 財務

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
中長期的に学校の財務基盤は安定しているか	3
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
財務に関する会計監査は適正に行われているか	4
財務情報公開の体制整備はできているか	4

現状

- 会計監査は適正に実施している ※末頁に財務諸表を添付

課題と改善点

- 会計報告は毎年、千葉県衛生指導課に報告しているが、また、自己評価としてHP
上にも掲載している。

9. 法令などの遵守

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
法令、専門学校設置基準などの遵守と適正な運営がなされているか	4
個人情報に対し、その保護のための対策がなされているか	4
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3
自己評価を公開しているか	3
第三者評価をおこなっているか	2

現状

- 美容師法、専門学校設置基準に基づいて、適正に運営を行っている。
個人情報に対しては、十分に注意し、職員にも指導している。
- 自己評価については、就職・資格など自己評価を行い、これをHP上で公開している。

課題と改善点

- 今年度の第三者評価はまだ行ってない、今後の課題である。

10. 社会貢献・地域貢献

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行われているか	2
学生のボランティア活動を奨励、支援をしているか	4
地域に対する公開講座・教育訓練の受託などを積極定期に行われているか	2

現状

- 学生のボランティア活動については、千葉県美容師が行う、ボランティア活動などに積極的に参加している。
- 地域のお祭りや行事に学生や職員が積極的に参加している。

課題と改善点

- 本校の校舎が、千葉県美容会館ともなっているため、県内の美容師のための講習会などには使用しているが、地域住民や社会には貢献していない、今後は方法を考えたい。

※ 8. 財務 別添資料

部門別合計残高試算表(貸借対照表)

千葉県美容業生活衛生同業組合
103 美容組合学校会計

税込
単位：円
財務

令和03年4月1日～令和04年3月31日

勘定科目	前残	借方金額	貸方金額	残高	構成比
現金 111	1,031,376	5,524,605	4,927,809	1,628,172	2.61
普通預金 133	84,340,561	192,411,855	221,154,201	55,598,215	89.22
現金計	85,371,937	197,936,460	226,082,010	57,226,387	91.83
当座資産計	85,371,937	197,936,460	226,082,010	57,226,387	91.83
商品 171	483,074	326,076	483,074	326,076	0.52
貯蔵品 178	3,559,611	2,868,686	3,427,444	3,000,853	4.82
棚卸資産計	4,042,685	3,194,762	3,910,518	3,326,929	5.34
立替金 182	0	1,945,180	1,936,826	8,354	0.01
未取金 184	526,040	304,000	0	830,040	1.33
前払費用 185	1,799,225	935,220	1,808,812	925,633	1.49
その他流動資産計	2,325,265	3,184,400	3,745,638	1,764,027	2.83
流動資産合計	91,739,887	204,315,622	233,738,166	62,317,343	100.00
資産合計	91,739,887	204,315,622	233,738,166	62,317,343	100.00
未払金 322	4,791,647	4,791,697	6,040,128	6,040,078	9.69
前受金 324	54,297,227	54,297,227	48,046,840	48,046,840	77.10
預り金 326	1,843,880	53,482,652	53,723,244	2,084,472	3.34
その他流動負債計	60,932,754	112,571,576	107,810,212	56,171,390	90.14
流動負債合計	60,932,754	112,571,576	107,810,212	56,171,390	90.14
負債合計	60,932,754	112,571,576	107,810,212	56,171,390	90.14
資本金 411	0	0	0	0	0.00
資本準備金 421	0	0	0	0	0.00
法定準備金 422	0	0	0	0	0.00
特別準備金 423	0	0	0	0	0.00
退職準備金 424	0	0	0	0	0.00
繰越利益剰余金	0	0	9,799,793	9,799,793	15.73
その他利益剰余金計	0	0	9,799,793	9,799,793	15.73
利益剰余金計	0	0	9,799,793	9,799,793	15.73
株主資本計	0	0	9,799,793	9,799,793	15.73
純資産合計	0	0	9,799,793	9,799,793	15.73
内部処埋勘定 451	0	29,368,704	1,568,054	-27,800,650	-44.61
部門間振替	30,807,133	6,660,323	0	24,146,810	38.75
負債・純資産合計	91,739,887	148,600,603	119,178,059	62,317,343	100.00

部門別合計残高試算表(損益計算書)

千葉県美容業生活衛生同業組合
103 美容組合学校会計

税込
単位：円
財務

令和03年4月1日～令和04年3月31日

勘定科目	前残	借方金額	貸方金額	残高	構成比
学校事業収入 513	0	1,333,700	138,384,800	137,051,100	81.48
補助活動収入学 514	0	1,462,674	32,605,968	31,143,294	18.52
純 売 上 高	0	2,796,374	170,990,768	168,194,394	100.00
売 上 総 利 益	0	0	168,194,394	168,194,394	100.00
学校会議費 712	0	155,000	0	155,000	0.09
通信費 715	0	1,010,946	58,077	952,869	0.57
水道光熱費 716	0	3,284,223	351,263	2,932,960	1.74
県内行動費 717	0	210,205	7,920	202,285	0.12
県外行動費 718	0	29,920	0	29,920	0.02
福利厚生費 719	0	596,797	2,250	594,547	0.35
出動実弁費 720	0	174,120	0	174,120	0.10
交際接待費 721	0	10,128	0	10,128	0.01
新聞図書費 722	0	4,301	0	4,301	0.00
印刷費 723	0	6,623,617	2,787,836	3,835,781	2.28
旅費交通費 725	0	3,329,300	768,075	2,561,225	1.52
消耗品費 726	0	1,063,831	50	1,063,781	0.63
事務用品費 727	0	577,481	0	577,481	0.34
負担金 728	0	311,850	0	311,850	0.19
会場費 737	0	500,489	0	500,489	0.30
講師報酬 743	0	7,297,800	0	7,297,800	4.34
整備管理費 744	0	1,794,221	179,422	1,614,799	0.96
租税公課 745	0	2,377,000	1,005,800	1,371,200	0.82
修繕費 750	0	2,451,478	0	2,451,478	1.46
教育センター費 751	0	2,996,345	0	2,996,345	1.78
研修費 752	0	115,335	66,000	49,335	0.03
降旋教材費 753	0	24,900,949	590,013	24,310,936	14.45
教材費 754	0	127,175	4,796	122,379	0.07
支払保険料 755	0	405,840	40,584	365,256	0.22
広告宣伝費 756	0	11,150,540	0	11,150,540	6.63
衛生費 757	0	3,838,842	0	3,838,842	2.28
貸借料 758	0	2,341,156	0	2,341,156	1.39
補助金 759	0	1,733,268	8,000	1,725,268	1.03
支払手数料 761	0	263,670	0	263,670	0.16
減価償却費 763	0	2,592,477	0	2,592,477	1.54
給料 766	0	67,681,397	16,920,353	50,761,044	30.18
賞与 767	0	17,090,106	4,272,527	12,817,579	7.62
諸手当 768	0	7,232,777	1,822,924	5,409,853	3.22
法定福利費 770	0	15,508,308	4,256,211	11,252,097	6.69
退職共済金 772	0	996,000	258,000	738,000	0.44
雑費 775	0	718,360	550	717,810	0.43
奨学費 784	0	300,000	0	300,000	0.18
販売費及び一般管理費計	0	191,795,252	33,400,651	158,394,601	94.17
営業損益	0	0	9,799,793	9,799,793	5.83
経常損益	0	0	9,799,793	9,799,793	5.83
税引前当期純損益	0	0	9,799,793	9,799,793	5.83
当期純損益	0	0	9,799,793	9,799,793	5.83